ボランティア担当職員の実務の基礎が分かる！

平成30年度ボランティアコーディネーター養成研修

～ボランティアの力をつなげる・活かす～

「ボランティア担当になったけど、そもそもボランティアって？ボランティアコーディネーションってなんだろう？ボランティアを受け入れるってどうすること？新しく担当になったけど、何から始めたらいいのかわからない。どうすればいいの？」
そんなボランティアコーディネーター（ボランティア担当職員）を対象にボランティアコーディネーション、ボランティアマネジメントの基礎的な理念から具体的な実践ノウハウまで、講義や演習を交えて学びます。

◆日　時◆ 平成３０年８月２１日（火）・２２日（水）
両日とも１０：００～１５：００

◆会　場◆ 倉吉福祉センター（倉吉市福吉町１４００番地）

１日目はしっかり基礎を！！
２日目は中間支援組織と受入組織にわかれて、それぞれの特性に合わせた内容を学びます

◆対　象◆ 市町村社会福祉協議会、ボランティア連絡協議会、社会教育施設（公民館等）、行政関係、社会福祉施設、ＮＰＯ法人、病院、教育文化施設（図書館、博物館等）、学校関係等でボランティアの活動に関わるスタッフ
※実務年数が概ね３年未満の方を対象としています。

◆定　員◆ 40人

◆参加費◆ 参加費　２，０００円（１日目のみ参加の場合　１，０００円）

１日目の昼食時に、研修の一環として情報交換会を開催します。多くの方に参加していただきたいので、昼食のご持参をご検討ください。

参加費は、当日受付でお支払ください。つり銭のいらないようにご協力をお願いします。

◆参加申込◆

（１）参加希望者は様式に必要事項をご記入のうえ、下記申込み先までお申込みください。
（ＦＡＸ、電子メール可）締切り：平成３０年８月１４日（火）

（２）参加申込書に記載された個人情報は、参加者台帳の作成等、本研修会の運営管理の目的のみに使用し、他の目的で使用することはありません。

◆申込み・お問合せ先◆

社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会（担当：秋本、桑村）
〒６８９－０２０１　鳥取市伏野１７２９－５　県立福祉人材研修センター内
（ＴＥＬ）０８５７－５９－６３３６　（ＦＡＸ）０８５７－５９－６３４１
Ｅメール　akimotor@tottori-wel.or.jp

※留 意 点

（１）長時間のプログラムになっておりますので、楽な服装でお越しください。

（２）１０月にボランティアコーディネーターフォローアップ研修を開催予定です。本研修会に参加された方に別途ご案内させていただきます。

プログラム・講師

<table>
<tr><th>期日</th><th colspan="2">テーマ・内　容</th></tr>
<tr><td>8/21
（火）</td><td colspan="2">【講義・演習】
「ボランティアコーディネーターの役割と意義」
【講　師】
ローカリズム・ラボ　代表　井岡　仁志　氏
【内　容】
ボランティアコーディネーターとはそもそも何なのか。ボランティアの力を地域につなげ、活かしていくための、ボランティアコーディネーターとしての役割や意義について学びます。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">8/22
（水）</td><th>Ⅰコース</th><th>Ⅱコース</th></tr>
<tr><td>【講義・演習】
「中間支援組織におけるボランティアコーディネーション」
【講　師】ローカリズム・ラボ
代表　井岡　仁志　氏
【内　容】
ボランティアセンターや市民活動支援センターなど中間支援組織におけるボランティアコーディネーターの役割や具体的な業務について、講義や演習を交えて学びます。</td><td>【講義・演習】
「施設・団体等におけるボランティアコーディネーション」
【講　師】京都光華女子大学
講師　南　多恵子　氏
【内　容】
施設や団体でのボランティア受入れを担当する職員に求められる役割や具体的な業務、組織としての受入体制について、講義や演習（活動希望者へのプログラムづくり）を交えて学びます。</td></tr>
</table>

※両日参加いただくことが望ましいですが、１日目のみの参加も可能です。
２日目はⅠ・Ⅱコースから受講したいコースを１つ選択してください。

講　師　紹　介

ローカリズム・ラボ　代表　井岡　仁志　氏

高島市社会福祉協議会（滋賀県）で、地域福祉・ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱｾﾝﾀｰ業務を経て事務局長、常務理事。2017年７月にローカリズム・ラボを設立。地域福祉、まちづくり、ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ、災害支援を領域に、事業のｺｰﾃﾞｨﾈｰﾄ、企画、講師業を営む。日本ボランティアコーディネーター協会理事、全国ボランティア・市民活動振興センター運営委員を歴任。社会福祉士

京都光華女子大学　健康科学部医療福祉学科社会福祉専攻　講師　南　多恵子　氏

1992年（福）大阪ボランティア協会に就職。ボランティアコーディネーターとしてボランティア講座や月刊誌編集、個別のボランティアコーディネートなどに10年間従事する。専門学校・短大及び社会福祉施設勤務経験を経て現職。社会福祉士。